

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年03月21日

計画の名称	高速道路の休憩施設を拠点とした地域の活性化、賑わいの再生づくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	さぬき市												
計画の目標	地域の食・文化の発信ができる場所として、集客力、物販の店舗の確保等からSAを賑わいの拠点として位置付ける。SAを有効に活用するため、SAに徒歩で行けるよう近くに駐車場を整備し、一般道から駐車場までの誘導がしやすいようにアクセス道としての道路改良や誘導看板やSAのウェルカムゲートの設置し、集客増加を目指す。SA上り下りともにアクセスしやすい環境を整えることで、賑わいの拠点として、高速道路・一般道を問わず、市に訪れる観光客等に地域の魅力を伝えることができ、そのことが観光や商業に反映されることで、市内の地域活性化にもつながること目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	140	A	140	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R2末	R4末
1	SAの利用客数の増加 SAの利用客数の増加を調査する 対前目標時期から100人/日増とする	2700人/日	2800人/日	2900人/日
2	SAの物販の売上額の増加 SAの物販の売上額を調査する SA利用客の対前目標時期の増加率を見込む	1195百万円/年	1240百万円/年	1285百万円/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	さぬき市	直接	さぬき市	市町村道	改築	市道隠谷15号線外1線	道路拡幅等	さぬき市						140		未策定
											小計						140		
											合計						140		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	令和6年7月12日（令和6年度 第1回 香川県公共事業評価委員会）
	公表の方法
	事業評価調書及び委員会答申をさぬき市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一定の効果があった 従前に比べ、SA周辺へアクセスしやすい環境整備ができ、ウェルカムゲートを設置したことで、一般道側からもSAへの来客を見込めるようになった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	計画通り進捗
特記事項（今後の方針等）	
完了	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	SAの利用客数の増加	
	最終目標値	2900人 / 日
	最終実績値	3000人 / 日
2	SAの物販の売上額の増加	
	最終目標値	1285百万円 / 年
	最終実績値	1295百万円 / 年